



H30年 第14回

学友会「ウォーキング&小旅行」同好会行事

八幡掘り散策～八幡山ロープウェイ

今年も滋賀方面は大雪に見舞われ、昨年60年ぶりの大雪とのニュースに、もう60年ほど大雪はないものと、勝手に想像しておりましたが、ここ湖東地区では2年連続して60cmほどの積雪と、寒さに閉口しておりました。めっちゃ寒かった冬も3月に入り、ようやく雪も遠ざかり、少しずつ季節の移り代わりを感じられるようになって参りました。皆様方にはお変わり御座いませんか。日頃は工学部学友会の活動にご支援を頂き有難う御座います。

さて、恒例の学友会同好会行事「ウォーキング&小旅行」、昨年は第13回開催で‘伏見ぶらり街歩き’に、本同好会始まって以来最多の27名の方にご参加いただき有難う御座いました。今年は、近江八幡の‘八幡掘り散策～八幡山ロープウェイ’を計画しました。



第13回ウォーキング&小旅行にご参加頂いた方々

三方よし(売り手よし、買い手よし、世間よし)の精神を受け継ぐ近江商人のふるさと、新町通りの旧西川家、歴史民俗資料館、郷土資料館、に旧伴家住宅を巡り「八幡掘」へ。八幡掘りは豊臣秀次の時代に琵琶湖を往来する舟を、寄港させるため掘られた運河が始まりだが、高度経済成長期の昭和30～40年代にはどぶ川のようになり、市民が立ち上がって清掃活動を重ね、次第に当時の姿を取り戻し

つつあるのです。現在は写真や絵画の愛好家などが数多く訪れ、時代劇のロケ地としても頻繁に活用されるなど、市民の憩いの場であり、近江八幡の代表的観光地になっています。四季折々に風情を変える



八幡掘りは、桜並木や花しょうぶが美しく、堀巡り舟も運航されているが、今回は時間の都合で乗船は見送りです。堀端を歩いて散策したお次は、国内でも珍しい瓦専門の展示館「かわらミュージアム」へ、地場産業である瓦を中心に、世界の瓦を紹介しています。



少し歩き疲れた後のお楽しみは、この界隈を代表するお食事処、宮前(残念ながら本店ではありません)の大杉店で、華善を用意しましたので、食事をしながらゆっくり寛いでご歓談下さい。

午後の予定は、多くの重要文化財が納められた近江商人の守護神「日牟禮八幡宮」へお参りして、八幡山ロープウェイで、「村雲御所瑞龍寺」へ、豊臣秀次の菩提寺を弔うため、京都の村雲に創建されたお寺を、昭和36年にここ八幡山へ移築したものです。ロープウェイを降りて、最後の目的地は明治10年に近江商人たちの寄付で、子供の教育充実に図るため建てられた、八幡東小学校、現在の「白雲館」です。今は観光案内所が併設され、市民ギャラリーとして、利用されています。



1. 日帰りツアー実施日 平成30年5月19日(土)
2. 集合場所及び時間 JR近江八幡駅、琵琶側バス停 AM 9:40
(参考) 近江八幡駅上り:9:35(新快速)近江塩津行き
近江八幡駅下り:9:38(新快速)姫路行き
*2018.03.06 現在(時刻表改正に注意下さい)

長命寺行きバスに
乗車します

3. コース

バス停出発 == 新町下車 …(西川家、民俗資料館、郷土資料館、伴家)…
10.00 10.06 ~10.40
…八幡掘り散策…かわらミュージアム…お昼どころ(宮前大杉店)
10.50~ 11.20~ 12.00~13.30
…日牟禮八幡宮…==八幡山ロープウェイ(村雲御所瑞龍寺)==
13.40~ 14.20~15.30
…白雲間……(解散)……大杉町バス停==JR近江八幡駅
15.40~ 16.00

4. 会費 一人7,500円

*5月19日直前のキャンセルは、昼食のキャンセル料が発生しますからご了承下さい。

5. 参加申し込み先 世話役(国領)まで 0748-42-1008 (又は090-4648-2426)
当日の段取りの都合がありますので、4月30日までに 連絡をお願いします。

◎当日一押し写真が撮れた方は、フォト同好会から学友会 HP に掲載されます、奮って応募下さい。